

**OrCam Read**

**オーカムリード**

**ユーザーマニュアル**

**日本語**

**2026年5月版**

© 2024 OrCam Technologies Ltd. All rights reserved.

OrCam®は OrCam Technologies Ltd.(「OrCam」)の商標およびブランド名であり、OrCam は、本ガイドおよび/もしくはそれに関連する OrCam が作成したその他の文書に含まれるすべての権利およびすべての知的財産権の単独所有者であります。(「OrCam」)であり、OrCam は、本ガイドおよび/またはそれに関連する OrCam が作成したその他の文書におけるすべての権利およびすべての知的財産権の単独所有者です。

本書は、著作権、特許、意匠権、商標、ノウハウ、企業秘密、国際条約を含むがこれに限定されない、適用される知的財産権法によって保護されています。本ガイドのライセンスや権利は、本ガイドの使用者に譲渡されず、本ガイドは OrCam の独占的な財産であるものとします。

本ガイドのいかなる部分も、OrCam から書面による許諾なしで、複製、翻訳、変換、修正、表示、検索システムでの保存をはじめ、再販、配布、複製、ライセンス、レンタル、リースなど、いかなる商業的な目的にも使用を認めず、またはいかなる手段によっても送信されないものとします。

OrCam の特許の一覧は、<https://www.orcam.com/en/patents>。OrCamは、本ガイドの内容の正確さや完全性に関して、明示または黙示の表明や保証をするものではなく、「現状のまま」提供されるものであり、本ガイドに記載された誤りや不正確さ、本ガイドに関連して提供されるいかなる製品に対する責任や義務を負うものではありません。

OrCam デバイスは、視覚障害者の日常生活を向上させることを目的としています。

これは既存の補助手段や形態に取って代わるものではありません。

また、生命や健康を脅かす可能性のある状況や、経済的な損失につながる可能性のある状態では、使用しないでください。特に、自動車の運転や重機の操作には、絶対に使用しないでください。その他の安全情報については、OrCam のウェブサイト [www.orcam.com/safety](http://www.orcam.com/safety) をご参照ください。

OrCam サポートへのお問い合わせは、[support@orcam.com](mailto:support@orcam.com)。オンラインユーザーマニュアルとチュートリアルビデオ、またはヒント、アドバイス、トラブルシューティングサポートについては、以下をご覧ください。

[www.orcam.com/user-area](http://www.orcam.com/user-area)

**本社(イスラエル)**

OrCam Technologies(オーカムテクノロジーズ)

3 Kiryat HaMada St.

Jerusalem 9777513

Israel

+972.2.591.7800

## 目次。

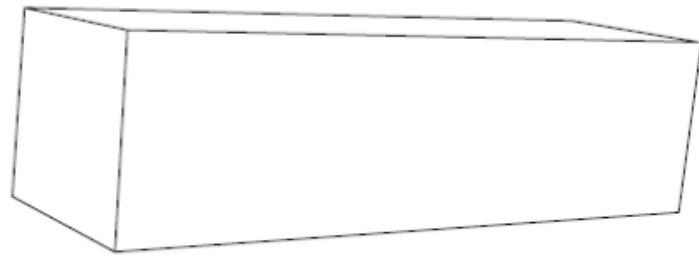
|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 箱の中身。.....                        | 5  |
| はじめにお読みください。.....                 | 6  |
| 安全性・注意事項。.....                    | 6  |
| クリーニング。.....                      | 7  |
| 各レーザーポインターの読み上げについて。.....         | 8  |
| 本体パーツとボタン。.....                   | 9  |
| さあ、始めましょう！.....                   | 10 |
| オーカムリードを充電する。.....                | 10 |
| オーカムリードを起動する。.....                | 11 |
| 基本的なボタン操作の説明。.....                | 12 |
| 撮影(トリガー)ボタンを1回押す。.....            | 12 |
| 音量ボタンを1回押す。.....                  | 12 |
| 撮影(トリガー)ボタンを2回押す。.....            | 12 |
| 音量ボタンを両方同時に押す。.....               | 12 |
| オーカムをもっと知ろう！.....                 | 13 |
| 保留モードと電源オフ。.....                  | 13 |
| 保留モードに入る。.....                    | 13 |
| 保留モードの終了。.....                    | 13 |
| オーカムリードの電源をオフにする。.....            | 13 |
| 自動保留モードと電源オフ。.....                | 13 |
| 音量の設定。.....                       | 14 |
| 音声コマンド。.....                      | 14 |
| ハイ！オーカム。.....                     | 14 |
| 音声コマンドリスト。.....                   | 15 |
| 操作方法。.....                        | 17 |
| テキスト(活字)を読む。.....                 | 17 |
| 撮影(トリガー)ボタンを使用してテキスト(活字)を読む。..... | 17 |
| 読み上げナビゲーション。.....                 | 17 |
| レーザーポインターの切り替え。.....              | 17 |
| スマートリーディング機能。.....                | 18 |
| スマートリーディング音声コマンドリスト。.....         | 19 |
| 撮影のポイント。.....                     | 20 |
| カスタマイズと通信接続。.....                 | 21 |
| 時刻と日付の設定と確認。.....                 | 21 |
| Wi-Fi 接続とソフトウェアアップデート。.....       | 21 |
| Wi-Fi ネットワークに接続する方法。.....         | 21 |

|                         |    |
|-------------------------|----|
| Bluetooth 接続。.....      | 22 |
| 設定。.....                | 23 |
| 設定メニュー。.....            | 23 |
| 設定メニュー項目。.....          | 23 |
| 読み上げ速度メニュー。.....        | 23 |
| ボリューム(音量)メニュー。.....     | 23 |
| 読み上げ設定メニュー。.....        | 23 |
| 言語設定メニュー。.....          | 24 |
| 国・地域設定メニュー。.....        | 24 |
| バーコード・紙幣の認識設定メニュー。..... | 24 |
| 接続設定メニュー。.....          | 24 |
| 一般設定メニュー。.....          | 25 |
| 規約と条件。.....             | 27 |
| お問い合わせ窓口 (輸入元)。.....    | 31 |

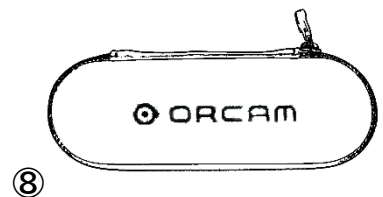
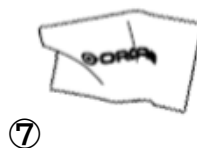
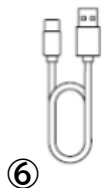
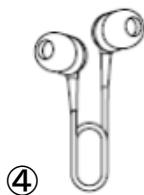
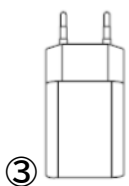
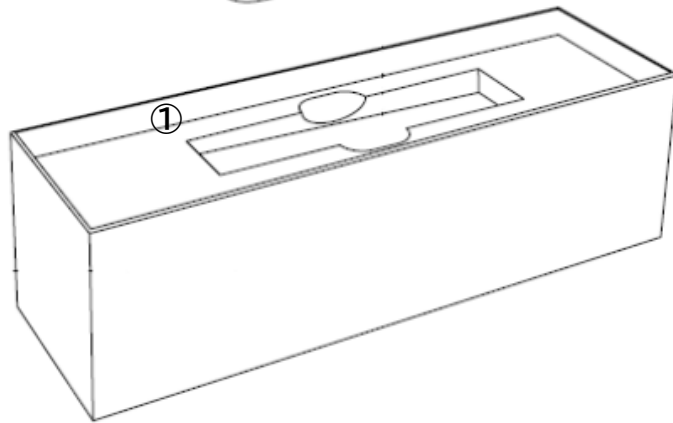
## 箱の中身。

1. オーカムリード本体。
2. クイックユーザーガイド。
3. ACアダプター。
4. 有線イヤホン。 ※
5. ストラップ。 ※
6. 充電ケーブル。 ※
7. クリーニング用クロス。
8. 収納ボックス。

※この3点は、出荷時、収納ボックス内に入っています。



②



## はじめにお読みください。

この度は、オーカムリードをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品は見えない、見えにくい方を対象とした視覚支援機器です。

日常生活の様々な場面で、あなたをサポートします。

安全で適切にご使用いただくために、本機を使用する前に、このユーザーマニュアルを必ずお読みください。

また、記載されている説明に従って、機能が正しく動作するかご確認ください。

### 安全性・注意事項。

オーカムリードをご使用する前に、危険な状況を回避し、理想的なパフォーマンスを確保するために、これらの注意事項をよくお読みください。

- 本体は、慎重に取り扱ってください。落としたり、ぶつけるなど、衝撃を加えると、破損することがあります。また本体外装を開けたりしないでください。
- 箱に亀裂やへこみなどの物理的な損傷がないことを確認してください。
- 本体のカメラレンズにひび割れ、損傷、傷などが無いことをご確認ください。
- カメラレンズが汚れていないことを確認してください。オーカムリードの正しい清掃方法については、以下のクリーニング手順をお読みください。
- 充電をする際は、本体に付属している AC アダプターと充電ケーブル(充電器)を使用してください。別の充電器を使用すると、保証が無効になる可能性があり、本体に損傷を与える可能性があります。
- AC アダプターと充電ケーブルが破損していないことを確認してください。
- ご自身又はオーカム社以外でのバッテリー交換をしないでください。バッテリーが損傷し、過熱して怪我をする可能性があります。バッテリーは、平均的な使用で2年間持つように設計されています(平均して1日1回の充電サイクル)。
- 本体は、0°Cから40°C の周囲温度と通常の状態(相対湿度10%から90%RH と大気圧2000mまで使用できるように設計されています。700hPa)。この範囲外で使用すると、デバイスが破損することがあります。涼しく乾燥した場所((0°Cから40°C)、相対湿度5%から90%、大気圧700hPaから1060hPa)にて保管および輸送してください。本体がオーバーヒートすると、自動的に電源オフ手順を実行します。
- オーカムリードは、耐水性がありますが、防水ではありません。本体が短時間の小雨や霧雨に耐えられることを意味しますが、推奨されるものではありません。大雨の中、ビーチ、プールの近く、浴槽やシャワーの近くでは、使用しないでください。又、本体をいかなる液体にも沈めないでください。本体は、IPコードの規格に適合しています。(IP22)
- 充電ケーブルを無理に充電口に差し込んだり、ボタンに過度な圧力をかけたりしないでください。保証の対象外となる損傷を与える可能性があります。充電ケーブルが簡単に挿入できない場合は、充電口に障害物がないことを確認し、その充電口に適した充電ケーブル

であることを確認してください。オーカム社が供給していないソフトウェア、ハードウェア、その他の機器と組み合わせて使用しないでください。本体を磁場にさらすと、本体の破損や、データが消去される可能性があります。

- 使用中や、バッテリーを充電しているときにデバイスが暖くなるのは正常です。本体が過度に熱くなったり、液漏れしたり、焦げ臭いにおいがする場合は、すぐに電源を切り、販売店にご連絡ください。
- 本体の操作に問題が発生した場合、または本体やカメラレンズ、外箱、充電器などが破損したり、動作しなくなった場合は販売店にご連絡いただき、ご自身で修理しないでください。オーカム社の有資格者のみがデバイスの修理や点検を行うことができます。未承認の修理は保証が無効になる場合があります。
- オーカムリードのアナウンスをより良く聞くために、雑音が入る環境や、大音量の音楽が流れている環境で使用しないことをお勧めします。イヤホンを使用することを推奨します。
- 体内ペースメーカーや除細動器、人工内耳と一緒に使用する場合は、医療機関や医療専門家にご相談ください。
- オーカムリード使用によるアレルギー反応などが出た場合は、ただちに医療専門家に連絡してください。
- オーカムリードは、米国とEUのクラス1医療機器の標準要件を満たしています。
- **クラス1レーザーの安全なレーザーを使用していますが、むやみに人に向けたり、レーザー光を直接見たりしないでください。視力障害等の原因になります。又、スマートフォンなどの反射する物へレーザーを向ける場合には、レーザーの反射に注意をしてください。**
- **レーザー最大出力:0.371mW**
- **レーザー光波長:635nm**
- **レーザークラス:CLASS 1 LASER PRODUCT (IEC60825-1)**



### クリーニング。

- 本体が汚れている、または複数の方が使用した場合は、クリーニングをして使用してください。
- 本体カメラレンズは2週間に一度クリーニングすることをお勧めします。
- カメラレンズに指で触らないでください。
- レンズのクリーニングには、付属のマイクロファイバークロスとメガネ拭き専用液のみを使用してください。
- 研磨剤は、本体を損傷する可能性がありますので、使用しないでください。

- 家庭用クリーナー、エアゾールスプレー、溶剤、アルコール、アンモニアなどの化学薬品は使用しないでください。

### 各レーザーポインターの読み上げについて。

2種類のレーザーポインターがあり、それぞれのレーザーポインターには、下記のような使用上の特徴があります。

#### 長方形レーザーモード。

長方形レーザーモードは、横書きの文章用として使用し、レーザーで囲った範囲を読み上げます。縦書きの文章で使用すると、読む時と読まない時、あるいは読みだしても途中で終了する場合などがあります。

#### 矢印レーザーモード。

矢印レーザーモードは、縦書き、横書きの両方に対応しており、特定の位置から読み上げを行います。特定位置とは、矢印レーザーが差している文章の塊(ブロック)の先頭から読み上げますが、レーザーの当てる位置や文字の大きさや行間、本機の傾きや高さなどの条件で、文章の先頭から読み上げない場合もあります。レーザーは読みたい文章の塊の中央付近に当てるようにしてください。縦書きに関しては、本機の高さが低いと読み上げないことがありますので、高さを上げて再度試してみてください。本を読む場合は、本の谷間で終了する場合がありますので、1ページずつ読むことをお勧めいたします。

### 次の目的で本機を使用しないでください。

- 医療品、処方箋のラベルや文章を確認する。
- 通帳やクレジットカードなど、財産損失の可能性があるものを確認する。

## 本体パーツとボタン。

### 電源ボタン。

電源ボタンは、充電差込口近くにある楕円形の凹凸ボタンです。設定メニューに入る際にも使用します。

### 撮影(トリガー)ボタン。

撮影(トリガー)ボタンは、カメラに近い本体の長い側面にある丸いボタンです。多くの操作を撮影(トリガー)ボタンで行います。

### 音量ボタン。

音量ボタンは、凹凸したプラスとマイナスのボタンです。撮影(トリガー)ボタンと同じ面にあります。音量の設定以外にも使用します。

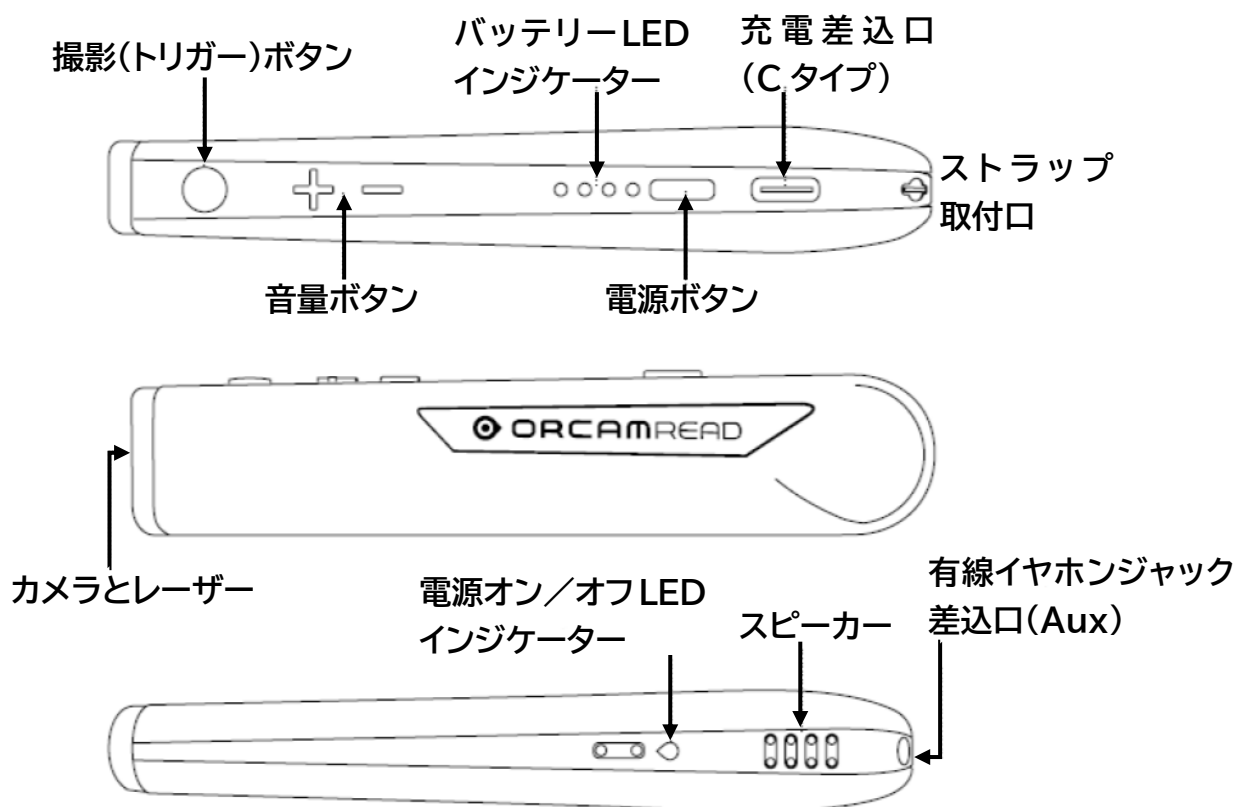
### バッテリーLEDインジケーター。

電源ボタンの横に4つのLEDランプがあります。25%ずつの電池残量を表しています。

### 電源オン/オフLEDインジケーター。

電源オン/オフLEDインジケーターは、オーカムロゴの形をした小さなランプで、スピーカーの近くにあります。

電源オン/オフLEDインジケーターは、本体が電源オフから起動すると、オレンジ色に点灯し、完全に起動すると青色に点灯します。Wi-Fiに接続されている場合は、緑色に点灯します。



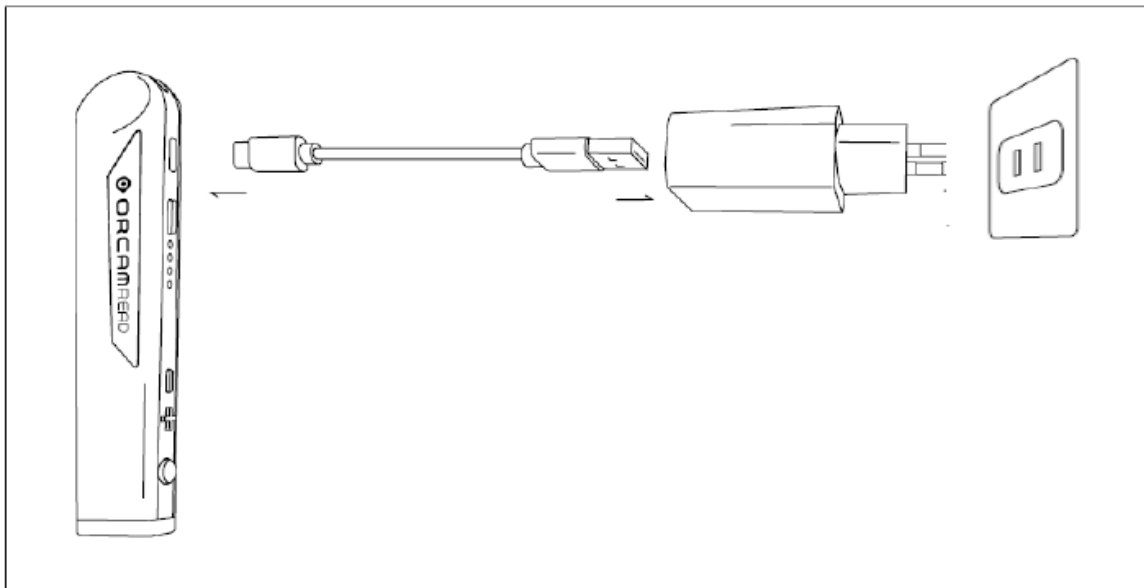
## さあ、始めましょう！

### オーカムリードを充電する。

初めて電源を入れる前に、3時間ほど充電してください。

オーカムリードの充電方法：

1. 充電ケーブルの端子の小さい方を本体の充電用差込口に挿入します。
2. 充電ケーブルのもう片方を AC アダプターに差し込みます。
3. AC アダプターをコンセントに差し込み、約90分～120分間でフル充電となります。



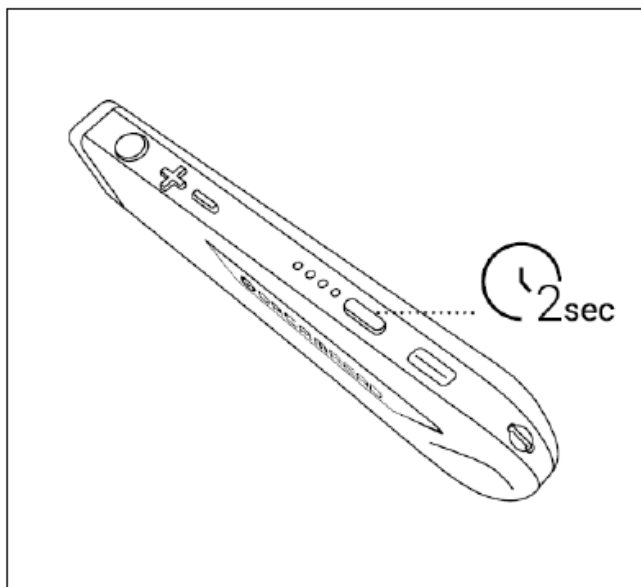
### 充電や電池残量に関する注意事項。

- 付属の充電器を使用して充電してください。
- オーカムリードの充電器は、100-240V、50/60Hz に対応しています。
- オーカムリードを頻繁に使用しない場合、少なくとも月に一度は充電することを推奨します。
- 電源がオフの時に充電を行った場合、電源オン/オフ LED インジケーターがオレンジ色に点灯後、消灯し充電が開始します。約90分～120分でフル充電になります。充電状態は、電源を入れてバッテリーLED インジケーターかアナウンスで確認できます。
- 保留モードの時に充電を行った場合、本体が起動します。チャイムが鳴り、充電中であることを知らせます。充電状態は、バッテリーLED インジケーターで確認できます。
- 本体のバッテリーレベルが低すぎる場合、「警告、バッテリーの残量が少なくなっています。」／「現在、[xx]パーセント充電されました。」とアナウンスされます。バッテリー残量が1%になると、「バッテリー残量が低すぎます。」と知らせてくれます。その後、自動的に電源オフを実行します。

## オーカムリードを起動する。

1. 電源ボタンを2秒程度長押しします。ビープ音が鳴ったら電源ボタンを離します。
2. オン/オフ LED 表示は、本体が起動するとオレンジ色に変わり、完全に起動すると青色に変わります。Wi-Fi 接続時は青色から緑色になります。
3. 約1分後、チャイムが鳴り、「オーカムバージョン[xx]の準備完了。バッテリーが[xx]パーセント充電されました。」とアナウンスされます。

注意:電源が入ったかどうか分からない場合は、撮影(トリガー)ボタンを押してください。本体の電源が入っていれば、応答があります。



## 基本的なボタン操作の説明。

※ここでのボタンの操作説明は、操作のみに特化して説明しています。実際に文章を読み上げるには「操作方法」の項目を参照してください。

### 撮影(トリガー)ボタンを1回押す。

撮影(トリガー)ボタンを1回押すと、オーカムリードが撮影したテキスト(文章)を読み上げます。

読み上げの終了、保留モードからの起動、設定メニューでの選択で使用します。



### 撮影(トリガー)ボタンを2回押す。

撮影(トリガー)ボタンを素早く2回押すと、読み上げ中の一時停止または再開、音声コマンドモードの開始、設定メニューの終了操作をすることができます。

※スマートリーディング機能を使用中は、読み上げ中の一時停止や再開の操作は機能しません。



### 音量ボタンを1回押す。

音量ボタンのどちらかを押すと、音量調整、読み上げ中テキストの巻き戻しや早送り、設定メニューの操作を行うことができます。

※スマートリーディング機能を使用中は、巻き戻しや早送りの操作は機能しません。



### 音量ボタンを両方同時に押す。

音量ボタンのプラスとマイナスを同時に押すと、レーザーポインターのモードが切り替わります。



## オーカムをもっと知ろう！

### 保留モードと電源オフ。

#### 保留モードに入る。

本体の電源が入っているときに保留モードに入ると、本体を電源オフにすることなく、バッテリーを節約することができます。

1. 電源ボタンを1回押します。
2. ビープ音が鳴り、「サスペンド中。もう一度押すと電源が切れます。」とアナウンスされます。この時に電源ボタンを押すと電源オフになりますので、ご注意ください。
3. 数秒後に「保留になっています。」というアナウンスが流れ、保留モードに入ります。

#### 保留モードの終了。

1. 電源ボタンまたは撮影(トリガー)ボタンを1回押します。
2. ビープ音が鳴り、「ウェイクアップ中。バッテリーが[xx]パーセント充電されました。」とアナウンスが流れます。

### オーカムリードの電源をオフにする。

1. 電源ボタンを1回押すとビープ音が鳴り、「サスペンド中。もう一度押すと電源が切れます。」とアナウンスされます。
2. 電源ボタンをもう一度押すとビープ音が鳴り、「電源が切れています。お待ちください。」とアナウンスが流れます。
3. 電源オフになる直前に、「電源オフ。さようなら。」とアナウンスが流れ、完全に電源がオフになります。

### 自動保留モードと電源オフ。

- オーカムリードは、3分間操作がなければ自動的に保留モードに入ります。待機時間は、設定メニューで短くしたり長くしたりすることができます。
- 保留モードが3時間経過すると、自動的に電源がオフになります。

注意:自動的に保留モードに入ると、小さなビープ音が鳴ります。(「保留になっています。」というアナウンスは流れません。)

電源ボタンまたは撮影(トリガー)ボタンを1回押すと、小さなビープ音が鳴り、通常モードに戻ります。(「ウェイクアップ中。」というアナウンスは流れません。)

### 音量の設定。

- プラスの音量ボタンを1回押すと、音量を1段階上げます。
- マイナスの音量ボタンを1回押すと、音量を1段階下げます。

アナウンスは音量レベルが上がったか下がったか、また、音量レベルが最小または最大になったかをお知らせします。

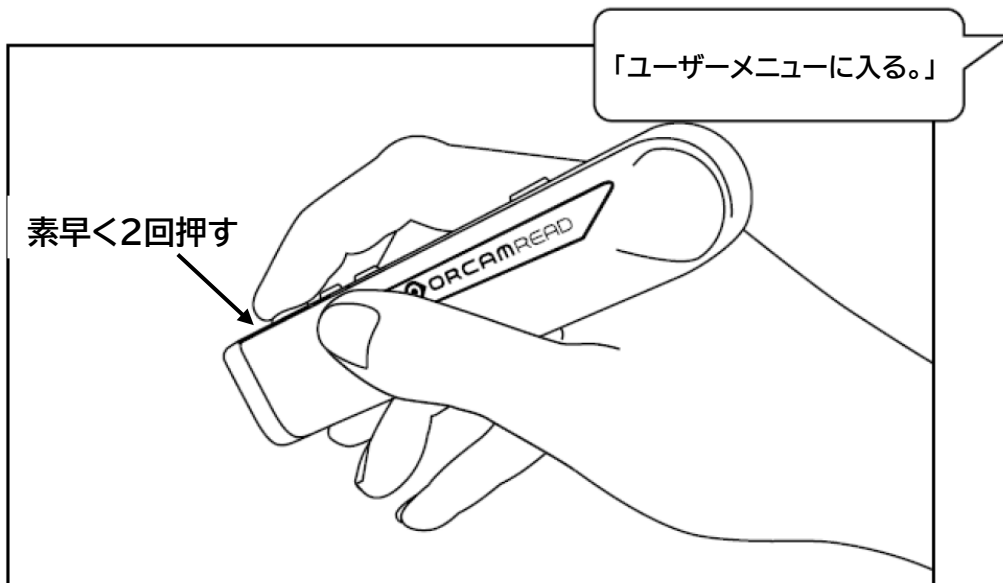
注意:読み上げ中は、音量を変更することはできません。読み上げ中に音量ボタンを押すと、読み上げ中のテキストの巻き戻し、早送り操作になります。

### 音声コマンド。

音声コマンドを使用すると、簡単に操作することができます。オーカムリードの操作、設定の変更、情報の通知、スマートリーディング機能開始を簡単に行うことができます。

### 使用方法。

1. 撮影(トリガー)ボタンを素早く2回押します。すると長いビープ音が聞こえます。
2. 長いビープの後に特定の音声コマンドを指示します。(音声コマンドリストを参照)
3. チャイムが鳴り、オーカムリードは要求された指示を実行します。



### ハイ！オーカム。

撮影(トリガー)ボタンを2回押す、または、「ハイ！オーカム」と声をかけることで音声コマンドが使用できます。

例えば、「ハイ！オーカム。ユーザーメニューに入る。」

## 音声コマンドリスト。

| カテゴリー       | コマンド                           | 指示の詳細   |
|-------------|--------------------------------|---|
| ヘルプ<br>コマンド | 「コマンドをヘルプ。」                    | 3つの音声コマンド機能の概要を説明してくれます。                              |
|             | 「スマート読み上げコマンドをリストにする。」         | スマートリーディングで使用するコマンドリストの確認が出来ます。                       |
|             | 「情報コマンドをリストにする。」               | 音声情報で使用するコマンドリストの確認が出来ます。                             |
|             | 「設定コマンドをリストにする。」               | 音声設定で使用するコマンドリストの確認が出来ます。                             |
| 情報<br>コマンド  | 「時刻を通知。」                       | 時刻を教えてください。   |
|             | 「日付を通知。」                       | 日付を教えてください。   |
|             | 「バッテリー残量を通知。」                  | バッテリー残量を教えてください。                                      |
|             | 「デバイスのシリアル番号を通知。」              | 本体シリアル番号を教えてください。                                     |
|             | 「バージョンを告げる。」                   | 現在のバージョン情報を教えてください。                                   |
|             | 「デバイスを保留にする。」<br>「スリープモードに入る。」 | 保留状態になります。  |
| 設定<br>コマンド  | 「大きい声で話す。」                     | 音量を1段階上げます。(10段階)                                     |
|             | 「小さい声で話す。」                     | 音量を1段階下げます。(10段階)                                     |
|             | 「もっと速く読む。」                     | 読み上げ速度を1段階上げます。(10段階)                                 |
|             | 「もっとゆっくり読む。」                   | 読み上げ速度を1段階下げます。(10段階)                                 |
|             | 「読み上げナビゲーションを有効化。」             | 読み上げ中の一時停止、早送り、巻き戻しを有効にします。                           |
|             | 「読み上げナビゲーションを無効化。」             | 読み上げ中の一時停止、早送り、巻き戻しを無効にします。                           |
|             | 「ユーザーメニューに入る。」                 | ユーザーメニュー(設定メニュー)に入ります。<br>(操作は手動となります。)               |
|             | 「音声を変更。」                       | 英語、日本語を読み上げる声を男性か女性に変更できます。(操作は手動となります。)              |
|             | 「自動保留時間を変更。」                   | 保留状態に移行するまでの待機時間を変更するメニューに入ります。(7段階)<br>(操作は手動となります。) |
|             | 「自動フラッシュを有効化。」                 | 撮影時の照度不足の際にライトの点灯を有効化にします。                            |

---

|                           |  |
|---------------------------|--|
| 「自動フラッシュを無効化。」            | 撮影時の照度不足の際にライトの点灯を無効化にします。                   |
| 「Bluetooth オーディオデバイスに接続。」 | Bluetooth オーディオデバイス接続メニューに入ります。(操作は手動となります。) |
| 「インターネットの接続状況を確認。」        | Wi-Fi に接続されているかを確認します。                       |
| 「全て読み上げ。」                 | テキスト全体を撮影し、読み上げます。                           |

---

## 操作方法。

テキスト(活字)を読む。

撮影(トリガー)ボタンを使用してテキスト(活字)を読む。

1. テキスト(活字)から約15～35cm離し、テキスト(活字)に対してカメラをまっすぐ安定した状態に保持します。
2. 撮影(トリガー)ボタンを一度押します。カメラのシャッター音が聞こえます。
3. オーカムリードは、テキスト(活字)を処理する際にビープ音が数回鳴り、テキスト(活字)の読み取りを開始します。読み終わるとチャイムが鳴ります。

注意:撮影(トリガー)ボタンを2～3秒間長押しして指を離し撮影すると、読み取り精度を上げてテキスト(活字)を読み取ることができます。長押ししている間にレーザーのフレームやレーザーポインターを調節してください。シャッター音が聞こえるまでは、オーカムリードをできるだけ動かさないでください。10秒経過する前に指を離さないと、キャンセルとなり撮影しません。

読み上げナビゲーション。

- 読み上げ中に、一時停止または再開する場合は、撮影(トリガー)ボタンを素早く2回押します。
- 次の文節にスキップするには、プラス(「+」)の音量ボタンを1回押します。
- 前の文節に戻るには、音量マイナス(「-」)ボタンを1回押します。
- 読み上げを停止するには、撮影(トリガー)ボタンを1回押します。読み上げが終了するとチャイムが鳴ります。

注意:スマートリーディングモードでは、読み上げナビゲーションを使用することはできません。

レーザーポインターの切り替え。

レーザーポインターは2種類あります。

プラスとマイナスの音量ボタンを同時に押すことで、レーザーポインターのモードを切り替えることができます。

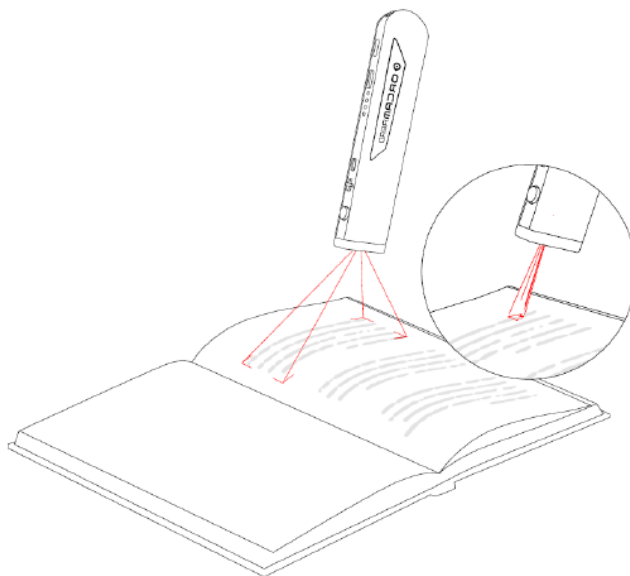
- 枠に囲まれたテキストを読むための「長方形レーザーモード」。



- 特定の位置から読み始めるための「矢印レーザーモード」。



注意:撮影(トリガー)ボタンを2~3秒間長押しして指を離し撮影すると、読み取り精度を上げてテキスト(活字)を読み取ることができます。長押ししている間にレーザーのフレームやレーザーポインターを調節してください。10秒経過する前に指を離さないと、撮影がキャンセルとなります。

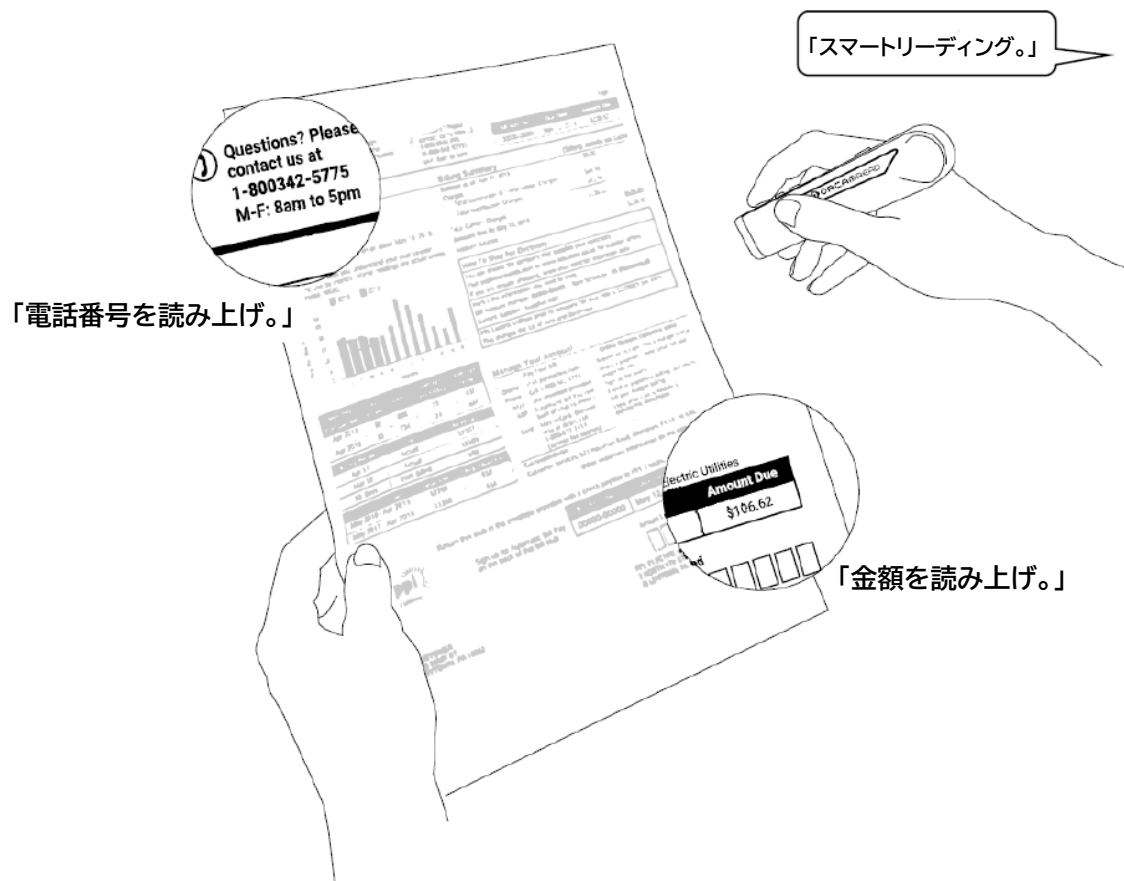


### スマートリーディング機能。

この機能は、探したい情報を素早く簡単に見つけるに役立ちます。

請求書の期日と金額だけを探して読み上げたり、メニューのデザートリストだけを読み上げたり、名刺から電話番号だけを読み上げるように音声で指示することができます。

1. 本体を、テキストから15~35cmほど離し、テキストの真正面にカメラが向くように保持します。
2. 撮影(トリガー)ボタンを素早く2回押し、長いビープ音の後にオーカムリードに向かって「スマートリーディング」と言います。チャイムとシャッター音が鳴り撮影します。
3. オーカムリードが「準備完了」とアナウンスした後音声コマンドの指示を待つ状態になり、あなたが指示する音声コマンドを待ちます。音声コマンドを言う際に、毎回撮影(トリガー)ボタンを2回押す必要はありません。
4. スマートリーディングで使用可能な音声コマンドを言います。
5. 読み上げ中に新しい音声コマンドを指示したい場合は、撮影(トリガー)ボタンを1回押ししてください。オーカムリードは音声コマンド指示を待つ状態に戻ります。
6. スマートリーディング機能を終了するには、「終了」と言うか、撮影(トリガー)ボタンを5秒間長押しすると、「終了中」とアナウンスが流れ、スマートリーディング機能を終了します。



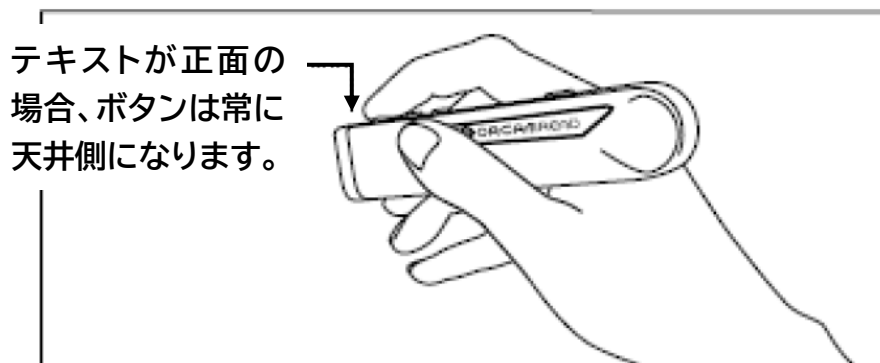
## スマートリーディング音声コマンドリスト。

| コマンド          | 指示の詳細                                  |
|---------------|--|
| 「スマートリーディング。」 | スマートリーディング機能を開始し、テキスト文章を撮影します。         |
| 「すべて読み上げ。」    | 撮影した文章を全て読み上げます。                       |
| 「～を探す。」       | 指定した単語が含まれる文節を読みます。                    |
| 「～から開始する。」    | 指定した単語が含まれる文節から読み上げます。                 |
| 「～へジャンプ。」     | 指定した単語が含まれる文節から読み上げます。                 |
| 「日付を読み上げ。」    | 日付けが含まれる文節を読みます。                       |
| 「電話番号を読み上げ。」  | 電話番号が含まれる文節を読みます。                      |
| 「金額を読み上げ。」    | 金額が含まれる文節を読みます。                        |
| 「戻る。」         | 直前に指定した単語が含まれる複数の文節候補があれば、戻して読み上げます。   |
| 「次へ。」         | 直前に指定した単語が含まれる複数の文節候補があれば、次に進めて読み上げます。 |
| 「繰り返す。」       | 直前に読み上げた文節を繰り返し読み上げます。                 |
| 「終了。」         | スマートリーディング機能を終了します。                    |
| 「再開。」         | 別の文章を読みたい時に、新しい文章を目の前で保持し、このコマンドを言うと、  |

|                               |                                   |
|-------------------------------|-----------------------------------|
|                               | 新しく写真を撮影し、音声指示を待つ状態となります。         |
| 「ボリュームを上げる。」<br>「大きい声で話す。」    | 音量を1段階上げます。(10段階)                 |
| 「ボリュームを下げる。」<br>「小さい声で話す。」    | 音量を1段階下げます。(10段階)                 |
| 「読み上げ速度を上げる。」<br>「もっと速く読む。」   | 読み上げ速度を1段階上げます。(10段階)             |
| 「読み上げ速度を下げる。」<br>「もっとゆっくり読む。」 | 読み上げ速度を1段階下げます。(10段階)             |
| 「ヘルプ。」                        | スマートリーディング機能で使用するコマンドリストの確認が出来ます。 |

## 撮影のポイント。

- 読み取り精度を上げるには、カメラレンズが文字や物体の方向にまっすぐ向いていることを確認してください。
  - カメラレンズがまっすぐテキストに向くよう保持する。
  - テキストが正面にある場合には、ボタンがある長辺が上向きになるように保持する。
  - オーカムリードとテキストの間に障害物がないようにする。
  - カメラレンズが指紋などで汚れていないか確認する。
- 撮影中は、対象テキストや手を動かさないように注意してください。
- 歩きながらの撮影や、動いている文字の撮影は、正しく読み取れなかったり、認識できない場合がありますので、ご注意ください。
- テキストが逆さまになっている、環境照明が暗すぎる場合は、アナウンスで知らせてくれます。
- テキストを安定させるのが難しい場合は、ブックスタンドの使用をお勧めします。



その他のヒント、アドバイス、トラブルシューティングのサポートについては、オーカムユーザーエリアをご覧ください。(このサイトは英語のみとなります。※2024年7月現在)

<https://www.orcam.com/en/read-user-area/>

## カスタマイズと通信接続。

### 時刻と日付の設定と確認。

オーカムリードの内部日時を設定するには、2つの方法があります。

- 音声設定メニューから手動で時刻を設定する。
- デバイスが Wi-Fi に接続されている場合、自動的に時刻が設定または更新されます。

現在の時刻と日付を確認するには、設定メニューに入り、一般設定メニューに進み、「時刻を設定する」を選択します。

または、音声コマンドの「時刻を通知」と「日付を通知」を使用し確認することもできます。

### Wi-Fi 接続とソフトウェアアップデート。

オーカムリードは Wi-Fi 経由で自動的に最新のソフトウェアにアップデートされます。アップデートは基本的に無料で、既存機能の改善などになります。アップデート中は常に充電器が接続されている必要があります。

ソフトウェアの自動アップデートを行うには、Wi-Fi ネットワークが接続されている場所であることを確認してください。

5GHz Wi-Fi ではなく、2.4GHz Wi-Fi を使用してください。

### Wi-Fi ネットワークに接続する方法。

1. パソコンまたはスマートフォンを準備します。
  - a. <https://www.orcam.com/ja/wifiset/> にアクセスします。
  - b. 画面の指示に従って、Wi-Fi ネットワークとパスワードを入力します。
  - c. 画面に QR コードが表示されます。
2. QR コードの撮影。
  - a. オーカムリードを充電器に接続します。
  - b. オーカムリードを画面の前で保持します。(パソコン画面との距離は約30~40cm。)  
(スマートフォン画面との距離は約15~20cm。)
  - c. 撮影(トリガー)ボタンを押します。

オーカムリードは、QRコードをスキャンし、Wi-Fi ネットワークに接続すると、チャイムと数回ビープ音が鳴り、接続が完了すると、アナウンスで知らせてくれます。

一度 Wi-Fi ネットワークに接続すると、Wi-Fi ネットワークエリア内で充電器に接続するたびに、ソフトウェアのアップデートを確認し、利用可能な最新のアップデートを自動的にインストールします。

## Bluetooth 接続。

1. Bluetooth を使用し、オーカムリードをスピーカーやイヤホンに接続します。
  - a. スピーカーまたはイヤホンを準備します。
  - b. スピーカーまたはイヤホンをペアリング状態にします。
  - c. オーカムリードの設定メニューに入り、接続設定メニューに移動し、Bluetooth 設定メニューに入ります。
  - d. 撮影(トリガー)ボタンを1回押して「Bluetooth オーディオデバイスに接続するには」を選択します。
  - e. ペアリング状態のスピーカーまたはイヤホンの名称がアナウンスされるので、撮影(トリガー)ボタンを1回押して決定します。
  - f. 接続が完了すると、「[xx]が接続されました。」というアナウンスが流れます。

※Bluetooth 機器の互換性により接続できない、またはアナウンスが流れない場合があります。Bluetooth機器は、バージョンが4.2以上の機器が接続できます。

## 設定。

設定メニューから、各機能の設定を設定変更ができます。

### 設定メニュー。

- 電源ボタンを長押ししたまま、音量ボタンのどちらかを押し、その後電源ボタンを離すと、設定メニューに入ります。
- 音声コマンド「ユーザーメニューに入る」でも設定メニューに入ることが出来ます。
- 設定メニューに入ると、操作方法がアナウンスされますので、指示に沿って操作してください。
- 撮影(トリガー)ボタンを1回押すと決定、音量ボタンのどちらかを押すと、項目を選択できます。  
撮影(トリガー)ボタンを素早く2回押すと、メインメニューに戻ります。メインメニューで素早く2回押すと、設定メニューを終了します。
- 設定メニューで30秒以上操作がない場合、数回アナウンスを繰り返し自動的に設定メニュー終了となります。



### 設定メニュー項目。

#### 読み上げ速度メニュー。

読み上げ速度を変更することが出来ます。  
読み上げ速度レベルは1～10段階まで設定可能です。

#### ボリューム(音量)メニュー。

音量レベルは1～10の間で設定可能です。  
音量が上がったか下がったか、最小または最大のアナウンスをします。

#### 読み上げ設定メニュー。

- **日付形式の設定。**  
日付の形式は「月日年」、「日月年」、「年月日」の3つを選択できます。
- **読み上げナビゲーションを有効または無効にする。**  
読み上げナビゲーションを有効すると、読み上げ中に早送り、巻き戻し、または一時停止ができます。

- **読み上げ中の一時停止のビープ音を有効または無効にする。**  
一時停止中の、ビープ音を有効または無効にすることができます。
- **読み上げナビゲーションの一時停止時間を設定する。**  
一時停止をしてから自動的に再生されるまでの時間を30秒～5分で設定できます。

#### 言語設定メニュー。

- **システム言語を設定する。**  
オーカムリードのシステム(アナウンス)言語を設定します。  
システム(アナウンス)言語はオーカムリードにインストールされている言語のみ選択可能です。
- **読み上げ言語を設定する。**  
テキスト(文章)を読み上げる言語を設定します。  
読み上げ言語はオーカムにインストールされている言語のみ選択可能です。

#### 国・地域設定メニュー。

- **デバイスの国・地域を設定する。**  
国・地域を設定すると、タイムゾーンと時間を合わせます。この設定により、オーカムの動作パフォーマンスが向上します。  
設定後、設定メニューを終了すると自動的に再起動します。  
*注:国・地域を変更しても、読み上げ言語とシステム言語の設定は変更されません。*

#### バーコード・紙幣の認識設定メニュー。

- **バーコード設定を変更する。**  
バーコード認識の設定はどのような方法でバーコードをアナウンスするかを選択ができます。
- **紙幣認識設定を変更する。**  
紙幣認識の設定はどのような方法で紙幣をアナウンスするかを選択ができます。
- **紙幣の通貨設定を変更する。**  
登録されている通貨の認識の設定が選択できます。

#### 接続設定メニュー。

- **Bluetooth 設定メニュー。**
  - **Bluetooth オーディオデバイスに接続する。**  
Bluetooth 機器に接続します。
  - **接続済みの Bluetooth オーディオデバイス名を取得する。**  
接続されている Bluetooth 機器の名前を取得します。
  - **Bluetoothオーディオデバイスを切断する。**  
接続されているBluetooth機器の接続を解除します。
  - **すべてのBluetoothオーディオデバイスを削除する。**

接続したことのあるBluetooth機器情報を全て削除します。

- **Wi-Fi 設定メニュー。**
  - **接続済みの Wi-Fi ネットワーク名を取得する。**  
接続されている Wi-Fi 名を取得します。
  - **すべての Wi-Fi ネットワークを削除する。**  
接続したことのある Wi-Fi ネットワーク情報を全て削除します。
  - **インターネットの接続性をチェックする。**  
インターネットの接続状況を確認します。
- **接続機能メニュー。**  
充電器に接続していない時でも Wi-Fi 接続を行う場合は有効に設定します。  
充電器に接続されている時のみ Wi-Fi 接続を行う場合は無効に設定します。

#### 一般設定メニュー。

- **音声メニュー。**  
各言語の読み上げ音声を男性・女性から選択できます。
- **時刻を設定する。**  
タイムゾーンと時間、年、月、日の設定ができます。
- **自動保留時間を設定する。**  
オーカムが自動的に保留モードに入るまでの待機時間を設定します。  
2分～30分の間で設定できます。
- **操作音の設定メニュー。**
  - **カメラシャッター音メニュー。**  
撮影時のカメラのシャッター音を有効、無効の選択ができます。
  - **処理中を示す音を有効または無効にする。**  
撮影した写真の画像処理中ビープ音を有効にするか、無効にするかを設定できます。
  - **自動保留と再開のアナウンスを有効または無効にする。**  
自動保留モードになった時と再開する際に流れるアナウンスを有効にするか、無効にするかを設定できます。  
無効に設定するとビープ音で知らせてくれます。
- **全てのユーザー設定をデフォルトにリセットする。**  
オーカムリードを初期化します。
- **カメラのライトの互換性を変更する。**  
お住まいの地域に応じて、周波数を50ヘルツまたは60ヘルツに変更できます。
- **ライトの状態通知を有効または無効にする。**  
通知を有効にすると、写真を撮影する時に、十分な明るさがあるかをアナウンスして教えてくれます。
- **レーザーを有効または無効にする。**  
レーザー照射を有効にするか無効にするか設定できます。
- **自動フラッシュを有効または無効にする。**  
自動フラッシュを有効にすると、オーカムが明るさを検知し、暗い時に自動的にライトをオンにします。

- **音声コマンドを有効(手動/全て)または無効にする。**  
 手動に設定すると、撮影(トリガー)ボタンを2回素早く押してから、本機に向かって音声コマンドを言う使い方になります。  
 全て(全面的に使用)に設定すると、撮影(トリガー)ボタンを2回押す使い方以外に、本機に向かって、まず、「ハイ！オーカム。」と言った後に、音声コマンドを言う使い方の2種類になります。  
 無効にすると、音声コマンドおよびスマートリーディング機能は使用できません。
- **スタンドモード設定の有効(手動/自動)または無効にする。**  
 手動に設定すると、音声コマンドの「スタンドモード」と本機に向かって言うと、スタンドモードを開始します。終了する時は、「スタンドモード終了」と本機に向かって言うか、本機の電源を切ります。  
 ※手動設定の音声コマンドを言う前の操作は、音声コマンドが有効である必要がありますので、音声コマンドを有効(手動/全て)または無効にする、の項目を確認してください。  
 自動に設定すると、充電器が接続されており、かつ、本機のカメラが下を向いている時に自動でスタンドモードを開始します。充電器を外す、又は、カメラの向きを変えるとスタンドモードを終了します。
- **オーカム連絡先情報を取得する。**  
 オーカム WEB サポートの情報を確認できます。
- **インストール再試行をリセットする。**  
 アップデートに失敗した場合、インストール再試行を行うと、学習したデータが削除されず、正常にアップデートできます。
- **デバイスのシリアル ID メニューに入る。**  
 オーカムのシリアル ID を確認できます。
- **バージョン情報を取得する。**  
 実装されているソフトウェアのバージョン情報と使用可能機能の確認ができます。
- **メインのセットアップメニューに戻る。**  
 メインメニューに戻ります。
- **セットアップメニューを終了する。**  
 撮影(トリガー)ボタンを1回押すと設定メニューを終了します。

## 規約と条件。

オーカム製品(「本製品」)の使用は、オーカム社の利用規約の対象となります。利用規約は [orcam.com/terms-and-conditions](https://www.orcam.com/terms-and-conditions) からご覧になれます。利用規約への合意が、本機を使用する条件となります。

オーカムをご使用する前に、安全に関する重要事項を含む、ユーザーマニュアルを全てご確認ください。

オーカムを使用する前に、販売元(販売店/代理店)による対面、またはオンラインによるトレーニングを必ず受けてください。

ユーザーマニュアルの手順に従って正しく使用されなかった場合、オーカム社は一切の責任を負いません。

生命または健康が危険にさらされている状況、または金銭的な損失に結び付く可能性のある状況ではオーカムを使用しないでください。オーカムを、車や自転車の運転中、または重機の操作中など危険を伴う場合に使用しないでください。そのような状況で製品を使用した場合、オーカム社は一切の責任を負いません。

## プライバシー。

オーカム社はご利用者様のプライバシーを尊重し、お客様とご利用者様の個人情報を守り、安全対策を講じるよう心がけています。当社のプライバシーポリシーを <https://www.orcam.com/privacy-policy/> でご確認ください。これは当社が、お客様およびご利用者に関する個人データを、当社、当社のウェブサイト、およびオーカムのモバイルアプリケーションが追加するサービス(それぞれ「本サービス」および「本アプリ」と称します)との関連で、どのように処理するのかを説明したものです。また、当社が収集し、処理する個人データのタイプはどのようなものなのか、どのような目的で当社はご利用者様の個人データを使用し処理するのか、ご利用者様の個人データはどのように保護されるのか、そしてご利用者様の個人データが誰と共有されるのかについてもご説明しています。

当社はご利用者様の個人データを保持しますが、それについての当社のプライバシーポリシーおよびご利用者様の権利をご利用者様が理解できるようにすることが当社にとって重要です。また、ご利用者様が当社のウェブサイト [www.orcam.com](https://www.orcam.com) を訪れた時に、当社はクッキーおよび類似のテクノロジーを使用してその情報を収集していることをご了承いただく必要があります。これは、我々のテクノロジーで最高の体験をご利用者様にお届けするために当社が行っていることです。そうしたテクノロジーの使用に関する詳細は、当社のクッキーポリシーを <https://www.orcam.com/en/cookies-policy> でご参照ください。

ご利用者様が自分のプライバシーがプライバシー声明によって守られていないと感じる場合、[privacy@orcam.com](mailto:privacy@orcam.com) から当社にお知らせください。

ご利用者様が、本サービスとの関連で本アプリをダウンロードする、使用する、登録する、あるいは当社にデータを提供することを選択した場合、このプライバシー声明に従ってそうしたデータの使用することに明確に同意したことになります。以下の諸条件のいずれにも同意でき

ない場合、本サービスを使用したり、あるいは当社にデータを送信したりしないでください。このプライバシー声明は、いかなる形であれ、当社の利用規約またはオーカム社とご利用者様との間で結ばれたその他の合意書を損なうように解釈されることはないものとします。

## 保証。

本書に明記されていない限り、オーカム社は、本書に明記されていない製品情報、機能、または画像について、お客様への表明や保証を一切行いません。

オーカム社エンドユーザー向け限定製品保証(「限定保証」)では、オーカム社製品の所有者に対して、初回購入時、購入後**2年間**、さらに法律に定められた期間の材料または細工の欠陥を保証します。この保証を得るためには所有者は初の購入/配送の証明を提示する必要があります。オーカム社は、独自の裁量により、製品がこの限定保証の対象となると判断した場合に製品の修理または交換を行います。オーカム社は、意図的な損傷または製品の誤用により生じた故障に対して一切の責任を負いません。所有者は、オーカム社が指定する場所への製品の発送においてその送料を負担するものとします。

この限定保証は、オーカム製品に対する唯一の排他的な保証です。第三者にはオーカム製品に関して、オーカム社に代わって、いかなる表明、保証、または合意を行う権限はありません。ここに記載されている記述以外に、オーカム社が提示するいかなる種類または性質の保証はありません。

いかなる場合においても、本製品の使用に関して、特別、付加的、間接的、偶発的、結果的、または懲罰的な損害に対して、オーカム社は責任を負わないものとします。いかなる場合でも、オーカム社の責任は製品に支払われた代価を超えることはないものとします。

本契約に基づく責任を制限する規定を制限することなく、以下の事象で発生した費用およびコストについて、本書に記載されている限定保証は適用されないため、所有者が OrCam を保証しなければなりません。

- (i) 製品が、オーカム社の提供する文書およびエンドユーザー利用規約またはその他の書面による取扱説明書に準じて使用されていない場合
- (ii) 製品が改ざん、誤用、過失、または事故にあった場合
- (iii) 製品及び部品の識別ラベルが剥がされていたり、または製品に変更が加えられている場合
- (iv) 本製品が、承認されたオーカム社の代理人以外の人物により開けられた、修正、修理、サービス、保守、または改変された場合
- (v) 本製品が、オーカム社が提供していない、またはオーカム社の認定した代理が書面で承認していないソフトウェア、ハードウェア、またはその他の機器と併用されている場合
- (vi) 製品に意図的な破損がある、または水、熱、または高電圧の影響を受けた場合
- (vii) 製品が、販売元(販売店/代理店)によるトレーニングを受けていない人物によって使用された場合。

本保証に従って交換された部品は、元の保証期間の残り期間または修理日から 90 日のいずれか長い方で保証の対象となります。

オーカム社は、明示または黙示を問わず、第三者の権利を侵害しないこと、商品性、特定目的への適合性を黙示の保証を含みこれに限定されない一切の保証を否認します。オーカム社は、製品がエラーまたは「バグ」のないこと、中断する事なく動作すること、製品が生成する画像またはサウンドが正確であること、または製品の動作が安全であることを保証しません。そのため、一切の責任を否認します。このセクションは、適用される法律が許す最大限の範囲で執行されます。

### **返金ポリシー。**

返品ポリシーについてはご購入された販売店にお問い合わせください。

### **FCC 適合。**

本機器は、FCC 制限の第15部クラス B デジタル機器の制限について検査され、その制限に準拠されていることが確認されています。これらの制限は、居住地区での製品使用における有害干渉から適正に保護することを目的としています。本製品は無線周波エネルギーを生成および使用し、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合、(それは機器の電源をオン/オフにすることで確認できます)ユーザーは次のいずれかの対処法により干渉を修正しようとするをお勧めします。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変える。
- 機器と受信機との距離を離す。
- 機器を受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

本機器は、FCC 制限の第15部に準拠しています。

本機器の動作は、次の2つの条件を満たす必要があります。

1. 本機は、有害な干渉を発生させない。
2. 本機は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、受信したいいかなるノイズにも耐えうるものでなければならない。オーカム社が明示的に承認していない変更は、FCC 規制に基づいて機器を使用するユーザー権限を無効にする可能性があります。

注:製造元は、本機器に対する許可のない変更により引き起こされるラジオまたはテレビの干渉に対して責任を負いません。そのような変更は装置を使用するユーザーの権限を無効にすることができます。

## FCC 警告。

注:製造元は、本機器に対する許可のない変更により引き起こされるラジオまたはテレビの干渉に対して責任を負いません。そのような変更は装置を使用するユーザーの権限を無効にすることができます。



Waste Electrical and Electronic  
Equipment Directive Compliant  
Contact OrCam for proper disposal.

**RoHS**

Restriction of Hazardous  
Substances Directive Compliant  
(materials and components)

**FC**

FCC ID:  
2AAWI-READ

**CE**

CE Compliant



Refer to User Instruction  
Guide and Manual

お問い合わせ窓口（輸入元）。

フリーダイヤル:0120-886-610

受付時間:平日9:00~12:00

13:00~17:30(土曜・日曜・祝日は休み)

輸入販売元:株式会社システムギアビジョン

〒665-0051 兵庫県宝塚市高司1-6-11

TEL:0797-74-2206 FAX:0797-73-8894

URL:<https://sgv.co.jp/>

Eメール:[sgv-info@systemgear.com](mailto:sgv-info@systemgear.com)



**ORCAM**  
Our Vision. Empowering People.